

科目名	基礎看護実習 I	必修	授業形態			開講時期	
			実習			1年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	40時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>対象者と療養環境と対象者を理解する実習とする。</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の療養生活を理解できる。 2. 患者への接し方を理解できる。 3. 患者の基本的欲求を理解し、適切な援助技術を習得できる。 4. 診療の補助技術を習得できる。 5. 看護行為の記録、報告の方法を理解できる。 6. 病棟内外の医療従事者の役割とチームワークの重要性を理解できる。 7. 准看護師としての態度を理解できる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>実習開始までの科目履修。基礎看護技術の学内演習履修。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	基礎看護実習Ⅱ	必修	授業形態			開講時期	
			実習			1年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	170時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>対象者と援助的人間関係を築き、病と持ちなが療養生活を送る対象者への理解を深める。</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の療養生活を理解できる。 2. 患者への接し方を理解できる。 3. 患者の基本的欲求を理解し、適切な援助技術を習得できる。 4. 診療の補助技術を習得できる。 5. 看護行為の記録、報告の方法を理解できる。 6. 病棟内外の医療従事者の役割とチームワークの重要性を理解できる。 7. 准看護師としての態度を理解できる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>実習開始までの科目履修。基礎看護技術の学内演習履修。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	成人看護実習 I	必修・選択		授業形態		開講時期	
				実習		1年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	50時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>加齢による健康問題が生じている成人・老年期にある対象者の身体的・社会的・心理的な面を理解する。</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <p>1. 看護過程の思考過程を用いて対象の疾病と看護の方法を理解することができる。</p> <p>2. 准看護師としての成人看護の役割の概要を理解することができる。</p>							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	成人看護実習Ⅱ	必修	授業形態			開講時期	
			実習			2年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	120時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
授業の目的・ねらい 急性期・回復期にある成人・老年期のひとを対象とし、治療が及ぼす影響を考慮しながら社会復帰に向けた援助方法について理解する。 リハビリテーションを必要とする対象の特徴を理解し、障害受容と生活の自立への看護を学ぶ。							
生徒の到達目標 1. 手術療法を受ける患者を総合的に理解し、看護の必要性を見出し、適切な援助を理解できる。 2. 手術室の機能と役割を理解し、手術患者の実践に必要な基礎的知識・技術・態度を理解できる。 3. リハビリテーションを受けている対象の患者について見学を通して理解できる。 4. リハビリテーション期における看護の役割を理解し、日常生活動作（ADL）の向上に向けての看護の関りを説明できる。 5. 各器官（眼科・歯科・耳鼻咽喉科）の病態生理を理解し、それぞれの機能の役割と身体への影響を理解できる。 6. 各器官（眼科・歯科・耳鼻咽喉科）の症状、検査、治療、処置等を見学することで看護の役割を説明できる。							
授業概要（授業計画） 実習要綱参照							
履修条件 基礎看護実習の履修、関連科目の履修。							
成績評価方法 出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。							

科目名	成人看護実習Ⅲ	必修	授業形態			開講時期	
			実習			2年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	120時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>慢性期にある対象を理解し、障害やその疾患をコントロールしながらセルフケア能力を高めるための看護援助を学ぶ。</p> <p>終末期にある対象の特徴を理解し、苦痛の緩和と、人間としての尊厳を保つための援助方法について学ぶ。</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 慢性期にある患者を理解し、看護の必要性を見出し適切な援助を展開する過程を理解できる。 慢性期にある患者を通して状態に応じた適切な援助、生活指導、健康教育の重要性を理解できる。 終末期にある患者を理解し、看護の基本的役割を理解できる。 終末期にある患者やその家族のニーズを尊重し、苦痛を緩和するための援助について理解できる。 終末期にある患者やその家族の死の受容に応じた援助の実際を理解できる。 人間の尊厳に基づいた看護について考え、自己の死生観を考えることができる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>基礎看護実習の履修、関連科目の履修。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	老年看護実習 I	必修	授業形態			開講時期	
			実習			2年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田渕正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	70時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>老健施設で暮らす高齢者の援助を通して、加齢やさまざまな健康問題が身体的・心理的・社会的に及ぼす影響を考慮しながら生活機能に焦点をあて、その人らしい生活を再構築するための</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の概要を理解できる。 2. 施設で生活する老年者の身体的、精神的、社会的特徴を理解できる。 3. 老年期に多い疾患と看護について理解できる。 4. 老年者の特徴をふまえて、日常生活援助ができる。 5. 老人保健施設における看護の位置づけと役割を理解できる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>基礎看護実習の履修、関連科目の履修。事前学習の完成。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	老年看護実習Ⅱ	必修	授業形態			開講時期	
			実習			2年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	25時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい 地域で暮らす高齢者を身体的・社会的・心理的な側面から理解し、生活に対する思いや健康レベルに応じた</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の概要を理解できる。 2. 施設で生活する老年者の身体的、精神的、社会的特徴を理解できる。 3. 老年期に多い疾患と看護について理解できる。 4. 老年者の特徴をふまえて、日常生活援助ができる。 5. 老人保健施設における看護の位置づけと役割を理解できる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>基礎看護実習の履修、関連科目の履修。事前学習の完成。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	母子看護実習 (母性看護実習)	必修	授業形態			開講時期	
			実習			1年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	40時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>妊産褥婦と新生児の特徴を理解し母性看護における准看護師の役割について理解する。</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 産科病棟の特殊性を理解できる。 妊婦・産婦・褥婦・新生児の援助に必要な基礎的看護技術を習得できる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>基礎看護実習の履修、小児看護の科目履修。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	母子看護実習 (小児看護実習)	必修	授業形態			開講時期	
			実習			1年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	30時間
担当者	藤原春菜	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>健康障害を持つ小児とその家族について理解し、看護方法について理解する。</p> <p>健康な幼児の成長発達段階における特徴を理解する。</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小児の成長発達について総合的に理解できる。 2. 小児科病棟の特殊性を理解できる。 3. 健康障害をもつ小児および家族に対し、成長発達に応じた援助技術を習得できる。 4. 小児科外来の特殊性を学び、小児看護の役割を理解できる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>基礎看護実習の履修、小児看護の科目履修。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	精神看護実習 I	必修・選択		授業形態		開講時期	
				実習		1年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務 経験	有・無	時間	45時間
担当者	藤原春菜・長谷部亜希子	資格	看護師	実務 経験	有・無		
<p>授業の目的・ねらい</p> <p>精神障害をもつ対象とその家族を理解し、心の健康に向けて援助できる基礎的能力を養う。</p>							
<p>生徒の到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の入院生活環境を治療・保護・安全面から理解できる。 2. 主な精神疾患の症状について観察し、検査、治療、看護の概要を理解できる。 3. 精神を障害された患者を理解できる。 4. 精神を障害された患者の社会復帰について理解し、精神看護における看護者の役割を理解できる。 							
<p>授業概要（授業計画）</p> <p>実習要綱参照</p>							
<p>履修条件</p> <p>基礎看護実習の履修、精神看護の科目履修。</p>							
<p>成績評価方法</p> <p>出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。</p>							

科目名	精神看護実習Ⅱ	必修	授業形態			開講時期	
			実習			1年	
区分	臨地実習						
担当者	青野容子・田淵正実 山本 和	資格	看護教員	実務経験	有・無	時間	25時間
担当者	藤原春菜・長谷部亜希子	資格	看護師	実務経験	有・無		
授業の目的・ねらい 地域で生活している精神疾患を持つ対象者の理解と暮らしについて理解する。							
生徒の到達目標 1. 認知症性精神障害者の病態生理、症状診断、治療の概要を理解できる。 2. 認知症性精神障害者の看護の概要を理解できる。							
授業概要（授業計画） 実習要綱参照							
履修条件 基礎看護実習の履修、精神看護の科目履修。							
成績評価方法 出席時間、実習内容、実習記録、実習態度などにより総合的に判断する。							